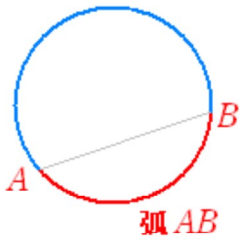


== 円周角の定理 =

【弧(こ)・弦(げん)とは】

円周の一部を「弧」という。  
**例** 右図の赤で示した部分を弧  $AB$  などという。(これに対して灰色で示した線分は弦  $AB$  という。)

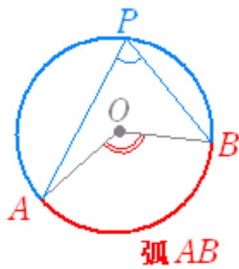


※ 1つの弦により円周全体は2つの弧に分けられる。右図において青で示した部分も弧になるが、弧  $AB$  というときは、大きい方(青の方)か小さい方(赤の方)かが分かるようにしなければならない。[大きい方を「優弧」、小さい方を「劣弧」と呼んで区別することもある。]

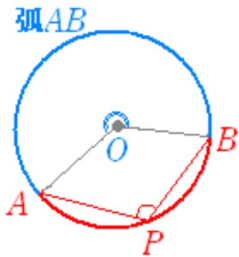
【中心角と円周角】

右図のように弧  $AB$  があるときに、弧  $AB$  を除いた円周にある点を  $P$  とするとき、 $\angle APB$  を弧  $AB$  に対する円周角という。

弧  $AB$  として、右図赤で示した部分を考えてとき、中心角  $\angle AOB$  と円周角  $\angle APB$  は右図のように対応する。

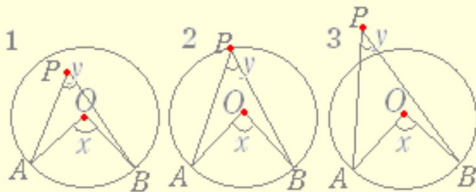


弧  $AB$  として、右図青で示した部分を考えてときは、中心角  $\angle AOB$  と円周角  $\angle APB$  は右図のように対応する。



【例題1】

右図において中心角  $x$  と円周角  $y$  とが正しく対応しているものはどれか。



(答案)

2 …(答)

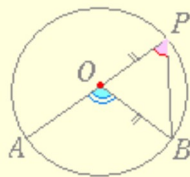
(1と3は点  $P$  が円周上にないから  $\angle APB$  が円周角になっていない。

【中心角と円周角の関係】

1つの弧に対する円周角は、その弧に対する中心角の半分に等しい。

(解説)

(ア)右図のように  $AOP$  が直線になるとき、



$OP=OB=(半径)$  だから  
 $\triangle OPB$  は二等辺三角形で

$$\angle OPB = \angle OBP \dots (1)$$

三角形の外角の性質から

$$\angle AOB = \angle OPB + \angle OBP \dots (2)$$

$$(1)(2)より \angle AOB = 2\angle OPB$$

ゆえに、 $\angle APB = \angle OPB = \frac{1}{2} \angle AOB$

となるから、円周角は中心角の半分に等しい。

(イ)右のような図になるとき、

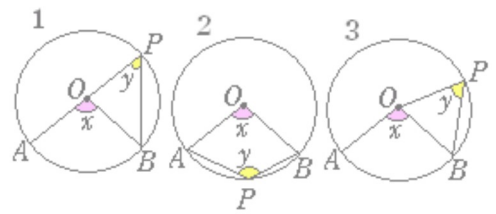
$\triangle AOP$  について

$OA=OP=(半径)$  だから

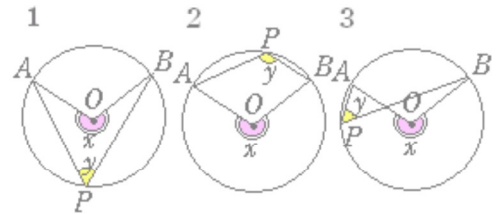


【問題1】

(1) 右図において中心角  $x$  と円周角  $y$  とが正しく対応しているものはどれか。番号で答えなさい。



(2) 右図において中心角  $x$  と円周角  $y$  とが正しく対応しているものはどれか。番号で答えなさい。



採点する

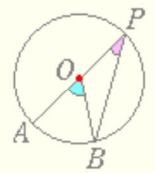
やり直す

【例題2】

(1) 右図において  $\angle AOB = 52^\circ$  のとき、 $\angle APB$  を求めなさい。

(答案)

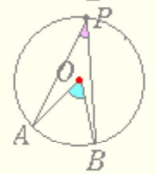
$$\angle APB = \frac{1}{2} \angle AOB = 26^\circ \dots (答)$$



(2) 右図において  $\angle AOB = 48^\circ$  のとき、 $\angle APB$  を求めなさい。

(答案)

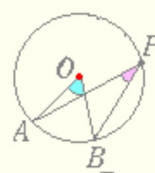
$$\angle APB = \frac{1}{2} \angle AOB = 24^\circ \dots (答)$$



(3) 右図において  $\angle AOB = 58^\circ$  のとき、 $\angle APB$  を求めなさい。

(答案)

$$\angle APB = \frac{1}{2} \angle AOB = 29^\circ \dots (答)$$



(4) 右図において  $\angle AOB = 240^\circ$  のと



$\triangle AOP$  は二等辺三角形で  
 $\angle APO = \angle PAO \dots(1)$   
 三角形の外角の性質から  
 $\angle AOQ = \angle APO + \angle OAP \dots(2)$



(1)(2)より,  $\angle AOQ = 2\angle APQ$   
 ゆえに,  $\angle APQ = \frac{1}{2}\angle AOQ \dots(3)$

同様に,  $\triangle BOP$  について  
 $\angle BPQ = \frac{1}{2}\angle BOQ \dots(4)$

(3)(4)より,  $\angle APB = \angle APQ + \angle BPQ$   
 $= \frac{1}{2}\angle AOQ + \frac{1}{2}\angle BOQ = \frac{1}{2}\angle AOB$   
 となるから, 円周角は中心角の半分に等しい.

(ウ) 右のような図になるとき,  
 $\angle APB$

$$\begin{aligned} &= \angle QPB - \angle QPA \\ &= \frac{1}{2}\angle QOB - \frac{1}{2}\angle QOA \\ &= \frac{1}{2}(\angle QOB - \angle QOA) \\ &= \frac{1}{2}\angle AOB \end{aligned}$$

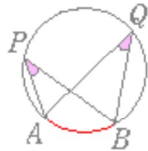


となるから, 円周角は中心角の半分に等しい.

※ 円周角が  $180^\circ$  以上となる場合も, 円周角は中心角の半分になる.



**【円周角の定理】**  
 同じ弧に対する円周角は等しい.  
 右図において  
 $\angle APB = \angle AQB$   
 が成り立つ.



(解説)

円周角は中心角の半分に等しいから,

$$\begin{aligned} \angle APB &= \frac{1}{2}\angle AOB \\ \angle AQB &= \frac{1}{2}\angle AOB \end{aligned}$$

ゆえに,  $\angle APB = \angle AQB$



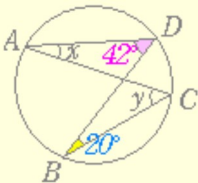
**【例題3】**

右図において  $\angle x$ ,  $\angle y$  の大きさを求めなさい.

(答案)

$\angle DAC$ ,  $\angle DBC$  はいずれも弧  $DC$  の円周角だから等しい.  $\angle x = 20^\circ \dots$ (答)

$\angle ADB$ ,  $\angle ACB$  はいずれも弧  $AB$  の円周角だから等しい.  $\angle y = 42^\circ \dots$ (答)

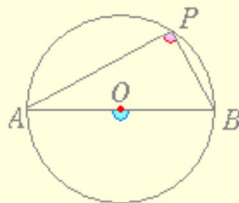


**【直径の円周角】**  
 直径の上に立つ円周角は  $90^\circ$  に等しい.  
 円周角が  $90^\circ$  のとき, 弦は直径になる.

(解説)

円周角は中心角の半分に等しいので, 中心角が  $180^\circ$  のとき, 円周角は  $90^\circ$  になる.

逆に, 円周角が  $90^\circ$  ならば中心角が  $180^\circ$ , すなわち弦が直径になるということも言える.



き,  $\angle APB$  を求めなさい.

(答案)

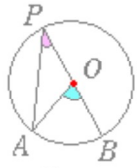
$$\angle APB = \frac{1}{2}\angle AOB = 120^\circ \dots$$
(答)



**【問題2】**

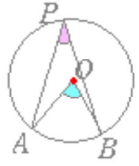
(1) 右図において  $\angle AOB = 50^\circ$  のとき,  $\angle APB$  を求めなさい.

$$\angle APB = \square^\circ$$



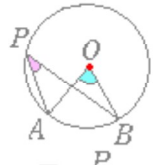
(2) 右図において  $\angle AOB = 54^\circ$  のとき,  $\angle APB$  を求めなさい.

$$\angle APB = \square^\circ$$



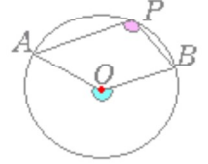
(3) 右図において  $\angle AOB = 62^\circ$  のとき,  $\angle APB$  を求めなさい.

$$\angle APB = \square^\circ$$



(4) 右図において  $\angle AOB = 210^\circ$  (水色の部分) のとき,  $\angle APB$  を求めなさい.

$$\angle APB = \square^\circ$$



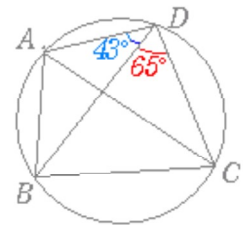
採点する やり直す

**【問題3】**

右図において  $\angle BAC$ ,  $\angle BCA$  の大きさを求めなさい.

$$\angle BAC = \square^\circ$$

$$\angle BCA = \square^\circ$$



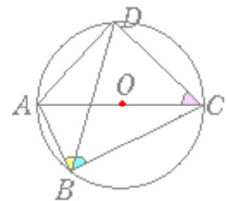
採点する やり直す

**【問題4】**

右図において  $O$  は円の中心とする.  $\angle DBC = 55^\circ$  のとき,

$$\angle ABD = \square^\circ$$

$$\angle ACD = \square^\circ$$



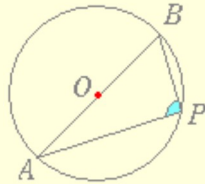
採点する やり直す

**[例題4]**

右図において  $O$  が円の中心であるとき、 $\angle APB$  の大きさを求めなさい。

(答案)

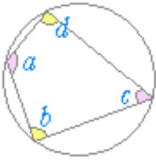
$\angle APB=90^\circ$  …(答)



**【円に内接する四角形】**

円に内接する四角形の向かい合う1組の角の和は  $180^\circ$  に等しい。

※ 右図のように向かい合う角  $\angle a$  と  $\angle c$ 、 $\angle b$  と  $\angle d$  を各々向かい合う1組の角という。



この定理は右図において

$\angle a + \angle c = 180^\circ$

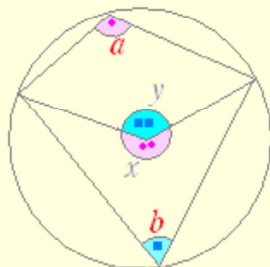
$\angle b + \angle d = 180^\circ$

となることを示している。

(解説)

円周角は中心角の半分に等しいから

$a = \frac{x}{2}, b = \frac{y}{2}$  …(1)  
 $x + y$  は円を一周するから  
 $x + y = 360^\circ$  …(2)  
 (1)(2)より  $a + b = \frac{x + y}{2} = 180^\circ$



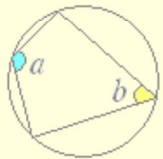
**[例題5]**

左図において  $\angle a = 102^\circ$  のとき  $\angle b$  の大きさを求めなさい。

(答案)

$\angle a + \angle b = 180^\circ$  だから

$\angle b = 78^\circ$  …(答)



**【円周角のいろいろな問題1】**

**[例題6]**

右図において  $O$  は円の中心で  $\angle x = 150^\circ$  のとき  $\angle y$  を求めなさい。

(答案)

右図のように  $\angle z$  を考えると  
 $\angle z = 360^\circ - 150^\circ = 210^\circ$   
 $\angle y = \frac{z}{2} = 105^\circ$  …(答)



**【円周角のいろいろな問題2】**

**[例題7]**

右図において  $O$  は円の中心で  $\angle a = 15^\circ$ 、 $\angle c = 20^\circ$  のとき  $\angle b$  を求めなさい。

(答案)

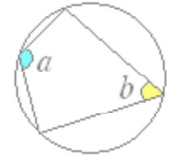
左図において  $\triangle AOD$  は二等辺三角形だから、 $\angle ADO = 15^\circ$   
 $\triangle COD$  は二等辺三角形だから、 $\angle CDO = 20^\circ$



**[問題5]**

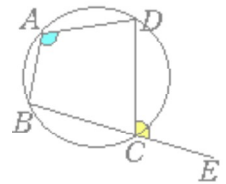
右図において  $\angle b = 63^\circ$  のとき  $\angle a$  の大きさを求めなさい。

$\angle a = \square^\circ$



(2) 右図において  $\angle BAD = 110^\circ$  のとき、 $\angle DCE$  の大きさを求めなさい。

$\angle DCE = \square^\circ$

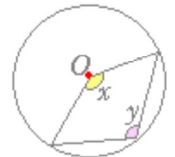


採点する やり直す

**[問題6]**

右図において  $\angle y = 100^\circ$  のとき、 $\angle x$  を求めなさい。

$\angle x = \square^\circ$

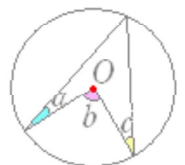


採点する やり直す

**[問題7]**

右図において  $\angle a = 10^\circ$ 、 $\angle b = 80^\circ$  のとき  $\angle c$  を求めなさい。

$\angle c = \square^\circ$



採点する やり直す



これらの和を求めると  $\angle ADC=35^\circ$   
 $\angle b=2 \times \angle ADC=70^\circ \dots$ (答)

【円周角のいろいろな問題3】

【例題8】

右図において  $\angle ABD=51^\circ$  ,  
 $\angle BDC=42^\circ$  のとき  $\angle AED$  を求めな  
 さい.

(答案)

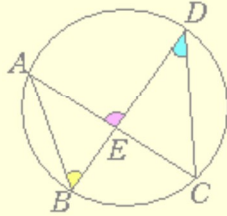
$\triangle CDE$  において

$$\angle ACD = \angle ABD = 51^\circ$$

$$\angle CDE = 42^\circ$$

三角形の外角の性質から、

$$\angle AED = \angle ECD + \angle CDE = 93^\circ \dots$$
(答)



【円周角のいろいろな問題4】

【例題9】

右図において  $O$  は円の中心で  
 $\angle DAC=37^\circ$  のとき  $\angle ABD$  を求  
 めなさい.

(答案)

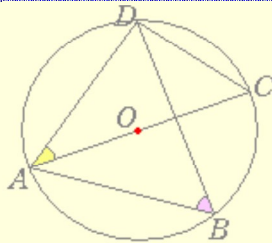
$AC$  は直径だから

$$\angle ADC = 90^\circ$$

$$\angle ACD = 90^\circ - 37^\circ = 53^\circ$$

弦  $AD$  に対する円周角は等しい  
 から

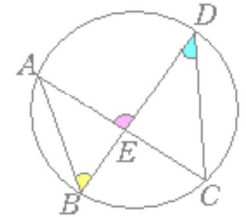
$$\angle ABD = \angle ACD = 53^\circ \dots$$
(答)



【問題8】

右図において  $\angle AED=100^\circ$  ,  
 $\angle ABE=60^\circ$  のとき  $\angle EDC$  を求めな  
 さい.

$$\angle EDC = \boxed{\phantom{00}}^\circ$$



採点する やり直す

【問題9】

右図において  $O$  は円の中心で  
 $\angle BDA=25^\circ$  のとき  $\angle BCD$  を求め  
 なさい.

$$\angle BCD = \boxed{\phantom{00}}^\circ$$

採点する やり直す

